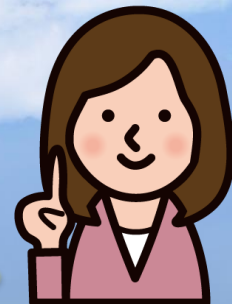


「なぜ、社員や部下は自発的に動かないのだろう？」

「コミュニケーションがとれない社員がいる…」

「採用しても、なぜ、すぐに辞めてしまうのか？」

そんな悩みをもつ中小企業の経営者向け



## 人材に関する 自社セルフチェックシート

以下の項目で、当てはまるものにチェックを入れてください。

チェックに対しての「秘策」を次ページでお伝えします。

- A 社員が自発的に動かない
- B 採用しても、社員がすぐ辞める
- C 社員が何を考えているか分からない
- D リーダーがリーダーらしくない
- E コミュニケーション力が低い社員がいる
- F 女性社員にどう話したらいいか分からない



ヒトノビ

日本全国で、強みを生かし、ゆたかに生きる人を増やす。人を成長させるリーダーを増やす



小関 珠緒 (こせき たまお) 人材育成コーチ、キャリア・コンサルタント

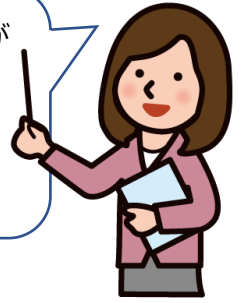
東京生まれ東京育ち。学習院大学卒業後、本の編集者を10年経験し、独立。自らの仕事経験と、心理学・コーチングの学びから中小企業の社員育成業をスタート。コーチング、リーダー研修、コミュニケーションセミナー、人事評価制度の設計と運用などを行い、企業の成長をサポートしている。人あたりのよさで本音を引き出し、相手の性格・強みに合わせて本質を突く指導を行う。ヒトノビ代表。

国家資格 2級キャリア・コンサルタント技能士。一般社団法人 日本マインドセット協会認定インストラクター。一般社団法人 成れる会 代表理事。

連絡先 [info@hito-nobi.jp](mailto:info@hito-nobi.jp) ヒトノビ <https://hito-nobi.jp/>



経営者の皆さま、「秘策」の前に共通の前提をお伝えします。まず、**経営者と社員では立場が違うため見えている世界が違います**。経営者は事業経営を決意し、自ら仕事をつくり出し、積極的に行動している人です。一方、社員は雇われる側。自分の仕事を遂行すること、言われたことをこなすことで精一杯で、経営側や会社全体の視点はなかなかもてないものです。



### A 社員が自発的に動かない

社員は経営者や上司からの命令に従います。仕事とは指示された枠の中で行うものだと思っています。自発的に動いてほしい場合は、社員の性格や考え方に合わせて、なぜそうするのかの意図や意味も伝え、理解してもらうことが先です。日常業務の中で伝えるのはなかなか難しいので、例えば「自分で考えて行動する」をテーマにミーティングや勉強会を行うなどして、社員の意識を変えていくのがおすすめです。

### B 採用しても、社員がすぐ辞める

「入社後、すぐ辞める」パターンが続いている場合、その部署の人間関係に問題がある場合が多いです。現場で働く社員やパートの話をよく聞いて、まずは部署の実情を知ることから始めましょう。外からは見えない人間関係やルールがあり、新人の居心地が悪い状況になっていたりします。環境を改善することが先決です。

### C 社員が何を考えているか分からない

立場の違いから社員は経営者に本音と話したがるらないものです。また経営者が一方的に話をしたり、社員の意見を否定することが多いと社員は本音を話さなくなります。「どうせ、言っても、何も変わらないよね」という心境です。経営者が話をよく聴き、受け容れることが大事です。とはいえ、社員を言うことを丸呑みするというではありません。社長が話を聴いてくれると信頼関係が構築され、社員が社長のことを理解してくれるようになります。話しやすい環境をつくりましょう。

### D リーダーがリーダーらしくない

リーダー、管理職など人の上に立つ立場の人が、その役割を果たしていない時は「リーダーとは何か？」が腑に落ちていない場合が多いです。経営者は事業をスタートさせたときからリーダーなので、もともとリーダーシップを備えた人が多いもの。ですが、社員は違いますので、リーダーについて学ぶ必要があります。リーダー研修、管理職勉強会などを定期的で開催し、リーダーのあり方、考え方を学び、実践につなげてもらうようにしましょう。リーダーは一日にしてならず。経営者は長期的な視点で育成する辛抱強さも求められます。

### E コミュニケーション力が低い社員がいる

社内でも社外でも人とコミュニケーションを取るのが苦手な人がいます。上司や部下、そして取引先とコミュニケーションが取れないと信頼関係が築きにくく、仕事が円滑に進みません。そういう方はコミュニケーション力をあげる訓練が必要です。まずは「相手の顔を見ながら話をよく聴く」「相手との共通点を見つける」、この2つを意識してもらいましょう。人間関係が改善されるはずですよ。

### F 女性社員にどのように話したらいいか分からない

経営者が男性の場合、女性社員とのコミュニケーションに戸惑うことが多いです。女性はロジカルシンキングや数字が苦手、感情や共感を大切にすることが多い傾向にあります。まず、男女差があることを理解すること。そして対話しながら互いの理解を深め、仕事の指示を出していきましょう。女性社員のもつ苦手分野を克服・解消する勉強会（例えば、ロジカルシンキング勉強会、売上数字を読み解く勉強会）なども有効です。

ご質問などありましたら、お気軽にお問い合わせください。初回の相談無料です

